

質問に対する回答書

(業務名:鳥取県域公営企業会計システム共同化及び運用保守業務)

No.	関連項目	質問内容(原文のまま記載しています。)	回答	回答日
1	機能要件について	機能要件の各項目について、要望元となる自治体が分かるマトリクスをご提示ください。	7 その他資料に掲載しました。→「(3)機能要件書_事業体別要求入り」	2026/4/1
2	機能要件 第6章No,12 決算・帳簿機能要件	記載の集計帳票について、「セグメント別での集計」とは、具体的にどのような値での集計となりますでしょうか。	参考資料4「事業体別公営企業会計システム共同化参加事業一覧(以下「参考資料4」という。)」に記載の各事業別集計となります。	2026/4/13
3	機能要件 第6章No,21 決算・帳簿機能要件	記載の集計帳票について、「セグメント別での集計」とは、具体的にどのような値での集計となりますでしょうか。	No.2の回答と同様です。	2026/4/13
4	機能要件 第6章No,24 決算・帳簿機能要件	本案件より、預金残高につきましてもセグメント別での管理が必要であると見受けられます。預金残高の管理と決算帳票の集計単位、および科目登録の単位は、同じ値での管理という認識で良いでしょうか。	お見込みのとおりです。	2026/4/13
5	機能要件 第6章No,26 決算・帳簿機能要件	記載の集計帳票について、「セグメント別での集計」とは、具体的にどのような値での集計となりますでしょうか。	No.2の回答と同様です。	2026/4/13
6	機能要件 第6章No,28 決算・帳簿機能要件	記載の集計帳票について、「セグメント別での集計」とは、具体的にどのような値での集計となりますでしょうか。	No.2の回答と同様です。	2026/4/13
7	機能要件 第6章No,29 決算・帳簿機能要件	記載の集計帳票について、「セグメント別での集計」とは、具体的にどのような値での集計となりますでしょうか。	No.2の回答と同様です。	2026/4/13
8	機能要件 第6章No,30 決算・帳簿機能要件	記載の集計帳票について、「セグメント単位」とは、具体的にどのような単位となりますでしょうか。	No.2の回答と同様です。	2026/4/13
9	機能要件 第7章No,2・21 固定資産管理機能要件	固定資産についてセグメント別での管理が必要であるとのことですが、具体的にどのような値での管理となるかご教示いただけますでしょうか。また、予算管理や決算集計等と同一の値で扱われる認識でよろしいでしょうか。	セグメント管理の部分についてはNo.2の回答と同様です。また、予算管理や決算集計等と同一の値で扱います。	2026/4/13
10	機能要件 第8章No,1 企業債管理機能要件	企業債についてセグメント別での管理が必要であるとのことですが、具体的にどのような値での管理となるかご教示いただけますでしょうか。また、予算管理や決算集計等と同一の値で扱われる認識でよろしいでしょうか。	No.9の回答と同様です。	2026/4/13
11	機能要件 第3章No,51 予算管理機能	予算事項別明細書の様式をご教示いただけますでしょうか。	予算事項別明細書とは、予算に関する説明書の総称です。したがって、仕様書に明記したとおり、地方公営企業法および関係法令を遵守し、「公営企業の経理の手引き」に準拠したものであれば問題ありません。なお、本システムで利用する各帳票類※の様式(および書式)については、原則として、選定したシステムで標準対応可能な範囲(カスタマイズを伴わない標準様式)で利用する予定です。※第5章「収入管理機能要件」No.11に明記する二連符を除く。	2026/4/13
12	機能要件 第3章No,60 予算管理機能	資金計画書の様式をご教示いただけますでしょうか。	受入資金(事業収益、前年度未収金ほか)、支払資金(事業費、建設改良費ほか)、収支差引、繰越額等。なお、出力項目は事業体により異なる場合があります。各帳票類の様式等の考え方については、No.11後段の説明をご参照ください。	2026/4/13

質問に対する回答書

(業務名:鳥取県域公営企業会計システム共同化及び運用保守業務)

No.	関連項目	質問内容(原文のまま記載しています。)	回答	回答日
13	機能要件 第5章No.2 収入管理機能要件	未収金の収納について、「現年度分または過年度分の切り分ける」とは具体的にどのような運用を想定されているか、ご教示いただけますでしょうか。 また、本要件は収納消込にかかる要件と理解しておりますが、収納消込時に調定年月日などのデータから、現年度分または過年度分を判断できる機能があれば、要件を満たしているという認識でよろしいでしょうか。	機能要件書「第5章No.2」の記載と差異があるご質問と受け取られるため、本件についての回答は差し控させていただきます。	2026/4/13
14	機能要件 第6章No.18~19 決算・帳簿機能要件	総勘定元帳、総勘定元帳補助簿、総勘定元帳内訳簿の3種類の帳票が必要であると見受けられます。 それぞれの様式をご教示いただけますでしょうか。	基本的な考えは、No.11に回答したとおりです。なお、各社の考えにより内訳簿が補助簿を兼ねる場合等であっても、内容が同じであれば問題ありません。各帳票類の様式等の考え方については、No.11後段の説明をご参照ください。	2026/4/13
15	機能要件 第4章No.58 支出管理機能要件	弊社システムでは、収入や支出などの取引を起案する際、予算科目ではなく仕訳コードを選択する仕様となっております。 この仕訳コードを事前に作成いただき、仕訳コード選択時は仕訳名称や予算科目コードで検索いただくことも可能です。 上記の仕様にて、本要件は満たせておりますでしょうか。	満たしています。	2026/4/13
16	機能要件 第6章No.10 決算・帳簿機能要件	弊社システムでは、収入や支出などの取引を起案する際、予算科目ではなく仕訳コードを選択する仕様となっております。 この仕訳コードを事前に作成いただき、仕訳コード選択時は仕訳名称や予算科目コードで検索いただくことも可能です。 上記の仕様にて、本要件は満たせておりますでしょうか。	満たしています。	2026/4/13
17	機能要件 第6章No.4 決算・帳簿機能要件	「続けて入力する仕訳」とは、複数科目の取引を起案する場合と、同じ内容の伝票をN回起票する場合のどちらを想定されておりますでしょうか。 また、1件入力後、2件目で登録する仕訳を「自動的に表示する」とは、具体的に何を判断基準に表示されることを想定されておりますでしょうか。	同じ内容の伝票を連続作成する機能です。その際、入力画面が続けて表示されることを想定しています。	2026/4/13
18	機能要件 第7章No.39 固定資産管理機能要件	固定資産台帳修正の業務で耐用年数の変更は可能です。 以下の仕様で問題ありませんでしょうか。  変更年度の償却額より、償却額が変更されます。それ以前の償却額については、再計算いたしません。 例)取得年度から10年後に、耐用年数を20年→25年に変更した場合 過年度分の10年については償却額の再計算は行わず、未来年度の償却額について、耐用年数が25年の場合の償却率で再計算を実施。	問題ありません。	2026/4/13

質問に対する回答書

(業務名:鳥取県域公営企業会計システム共同化及び運用保守業務)

No.	関連項目	質問内容(原文のまま記載しています。)	回答	回答日
19	機能要件 第10章No.12 電子決裁機能要件	<p>その他の電子決裁に係る要件より、貴局は会計システム内の一機能として、電子決裁機能が提供されることを想定されているように見受けられました。</p> <p>弊社システムでは、会計システムと電子決裁システムは別システムとなっており、会計システム側で伝票を登録する際は、電子決裁システムへの連携有無のみ選択できる仕様となっております。</p> <p>連携後、電子決裁システム側にて、決裁ルートの確認や承認者・決裁者の役職、職員指名、所属名称の確認は可能です。</p> <p>上記仕様にて、本要件は満たせておりますでしょうか。</p>	<p>別システムにおいても、会計システムと決裁システムが連携しており、いずれのシステムからでも対応するメニューへアクセスできるようになっていることが望ましいです。</p> <p>例:会計システムで照会中でも、対応する帳票の決裁状況や添付書類など、電子決裁の内容を簡単に確認できるようになっている。また、電子決裁システムの使用中でも、帳票修正のために会計システムの修正画面へ直接遷移できるようになっている。</p>	2026/4/13
20	鳥取県域公営企業会計システム非機能要件書 第5章 セキュリティ No.10に関する質問	<p>要件内容に「LGWAN-ASPとして登録されていること」と記載されていますが、これは必須要件となりますでしょうか。それともLGWAN-ASPと同等のサービス内容を提供すれば同等とご判断いただけるのでしょうか。</p>	<p>仕様書に記載する内容については、必須と明記していない項目であっても、本事業において協議会が望む仕様であることをご理解ください。</p> <p>これ以外の提案を拒むものではありませんが、同等またはそれ以上の内容でない場合には、当該項目に関する評価が著しく低くなる可能性があります。</p> <p>仕様外の提案を行う場合は、提案書に詳細をご記載ください。</p>	2026/4/13
21	第6章 No.2 決算・帳簿機能要件	<p>合計残高試算表では、期中仕訳と決算仕訳を分けて表示する必要がございますでしょうか。</p>	<p>各数値が確認できるのであれば、表示方法は問いません。</p>	2026/4/13